



えのしろ

よっかいちしりつみえきたしょうがっこう
四日市市立三重北小学校

れいわねんがつにちほつこう
令和2年6月19日発行

がっこうもくひょう
学校目標

こころゆたかにたくましく、ともに学び合う子どもの育成



ぼうはんきょういく きけん とお に 防犯教育～危険から遠ざかる 逃げる～

ていがくねんでは、きけんから逃れるために適切な行動を身につけることをねらいとした防犯教育に取り組みました。青少年育成室からDVD（「君ならどうする？誘拐・いたずらされないために」）の視聴を通して、危険が潜んでいる場所はどこなところか、知らない人に道を聞かれたときに距離をとることや子どもを守る家に逃げ込むことなどを学びました。学習の中で、子どもたちからこんな声を聴くことができました。

- 車と車の間は、危ないだね。
- 声をかけられても車に乗っちゃダメ
- 知らない人について行っちゃダメ
- ピンポンが鳴っても出ないよ。
- ドアは、開けちゃダメってママがいつも言っている。

DVDでは、四日市市のステッカーが「こどもをまもるいえ」と違うので、実物を見せて確認をしていました。

登下校指導や地区探検等の時間を活用しながら、「こどもをまもるいえ」がどこにあるのかを確かめていきます。



CSが開かれました

6月16日（火）に四日市版コミュニティスクール（以後「CS」）が開かれました。学校づくりビジョンについて承認を受けたり、今年度の学校の様子をタブレットで説明したりしました。

授業の様子を実際に見ていただきました。書画カメラやプロジェクターを活用しながら授業が進められるのを見て、「わかりやすくするために工夫している。」「学級文庫が豊富にある。」等の声をいただきました。その他に、

- 活動等が制約される中でもたくましい体づくりを目指してほしい。鍛えることも大切だと思う。
- 密を配慮しながら「わからない」児童にどのように寄り添っていくのか。
- 学び合いをどのように構成していくのか等のご意見をいただきました。



<確かな学力の向上>については、机と机の間に探検ボードを置いたり、タブレットを活用したりと新しい生活様式の中で、どの子にも学びを保障する授業を展開しているところですが、教育委員会や三重大学との連携しながら実践を積み、授業改革に取り組んでいきたいと考えています。

